

社会保障論	2年・前期	2単位 30時間	非常勤講師 一戸真子
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32310452

1. 授業のねらい・概要

学生が社会保障の概念および理念の発達，体系について知り，社会保障制度の全貌を修得できるようになることを目的とする。学生が生存権の意義，医療保障についても理解を深められ，医療保険や保険診療の仕組みについても理解できるようになることを目的とする。また介護保険および介護報酬制度についても学生自らが理解を深め，さらに自立支援の考え方を理解し，年齢，疾病や障害の有無，職業生活などを含め，各生活者の問題の把握と健康の保持の重要性ならびに社会福祉の理念と変遷，諸支援についても理解を深められるようになることを目的とする。さらに今後更に深刻化する少子・高齢化と社会保障の関係についてもより理解を深められることも含め，学生が医療や介護現場における患者理解に役立てられるようになることを目的とする。

2. 学修の到達目標

1. 社会保障の理念や枠組みを説明できる。(D-3)
2. 生存権の意義や自立支援の考え方が説明できる。(D-3)
3. 医療保障について理解し，保険診療の仕組みについて説明できる。(D-3)
4. 介護保障について理解し，地域包括ケアについて説明できる。(D-3)
5. 所得保障について理解し，説明できる。(D-3)
6. 雇用保障について理解し，説明できる。(D-3)
7. 各福祉制度について説明できる。(D-3)
8. 各種社会手当について説明できる。(D-3)

3. 授業の進め方

テキストを使用し，講義を中心に授業を進める。社会保障は，社会に伴い変化する内容を多く含んでいるので，最新の情報をもとに講義し，制度等が複雑であるので，できるだけ分かりやすく噛み砕いて説明をしながら進めていく。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

アクティブ・ラーニングとして，事前学習型授業，リフレクションを用いる。

【ICT活用の有無】

ICT活用の実施：Classroom等による学習課題の提示・配信や提出等。

4. 授業計画（講義）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	社会保障の世界的起源と歴史的変遷	講義	予習：テキストの社会保障の変遷箇所について，事前に一読する。 復習：講義内容について振り返りを行い，要点をまとめる。	一戸真子
2	社会保障制度の理念と定義	講義	予習：テキストの社会保障制度の理念と定義部該当箇所について，事前に一読する。 復習：講義内容について振り返りを行	一戸

			い、要点をまとめる。	
3	国民皆保険制度	講義	予習:テキストの国民皆保険制度該当箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
4	社会保険・社会福祉・公的扶助	講義	予習:テキストの保障の特徴該当箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
5	生活保護制度・生活者自立支援制度	講義	予習:テキストの生活保障該当箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
6	介護保障・介護保険制度	講義	予習:テキストの介護保障関連箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
7	医療保障・医療保険制度	講義	予習:テキストの医療保障関連箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
8	年金制度	講義	予習:テキストの所得保障該当箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
9	社会手当	講義	予習:テキストの社会手当該当箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
10	雇用保険制度・労働者災害補償保険制度	講義	予習:テキストの雇用保障箇所について事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
11	高齢者福祉	講義	予習:テキストの高齢者福祉該当箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
12	障害者福祉	講義	予習:テキストの障害者福祉該当箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
13	児童家庭福祉	講義	予習:テキストの児童家庭福祉該当箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
14	地域包括ケアシステム・地域福祉	講義	予習:テキストの地域包括ケア関連箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸
15	社会保障制度改革	講義	予習:テキストの社会保障制度改革関連箇所について、事前の一読する。 復習:講義内容について振り返りを行い、要点をまとめる。	一戸

5. 成績評価の方法・基準

定期期末試験（受験資格は3分の2以上出席したもの）50%で、課題レポート20%、授業の中間点で実施する小テスト30%で、総合的に評価する。尚、ルーブリック評価表に関する詳細は、第1回講義内で別途説明する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：ナーシング・グラフィカ 健康支援と社会保障③ 社会福祉と社会保障[第7版]
メディカ出版 2025

参考文献：必要に応じて授業内に紹介する。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

毎回の課題内容について、事前学習 60 分、事後学習 60 分が必要となる。

8. 受講上の留意事項

社会保障は、所得保障や医療や介護保障など、すべての人々が幸福に暮らすために社会がどのような支援を行っているかという、生きるために大変重要な内容であるので、一人の国民としても関心をもって受講して欲しい。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験内容については、提出後に解答などを提示する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり、修得できない場合進級不可となる。

11. 該当する本授業は、以下の実務経験を活かして実施される

該当なし。